

各 位

2019年11月27日
株式会社インプレス

Excel でデータ分析と資料作成に役立つ
「グラフ」と「ピボットテーブル」の新刊を11月29日に同時発売

インプレスグループでIT関連メディア事業を展開する株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小川 亨）は、Excelグラフの基本から応用、プレゼン資料での具体的な見せ方などを解説した『できるExcelグラフ Office 365/2019/2016/2013対応 魅せる&伝わる資料作成に役立つ本』と、大量のデータから必要な情報を瞬時に取り出せる集計機能、「ピボットテーブル」の活用法が身に付く『できるExcelピボットテーブル Office 365/2019/2016/2013対応 データ集計・分析に役立つ本』の2冊を2019年11月29日（金）に同時発売します。



■大量データの集計と分析、視覚化に役立つExcel入門書

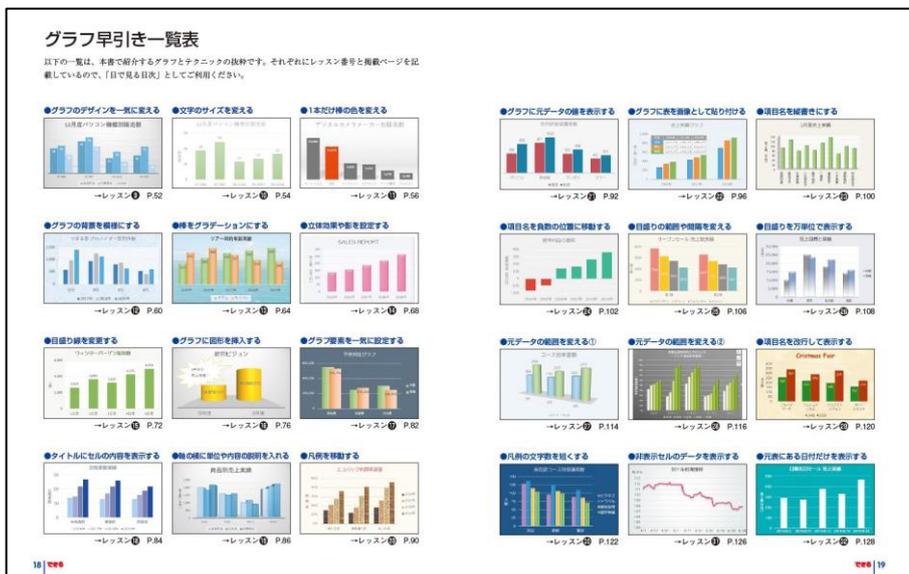
現在はあらゆる仕事において大量のデータを収集することが可能であり、それをビジネスに活かすことが求められる時代となりました。Excelのグラフ、ピボットテーブルといった機能を活用すれば、データの集計・分析・視覚化を容易に行うことができ、より説得力のある資料を作成できます。

今回発売する『できるExcelグラフ Office 365/2019/2016/2013対応 魅せる&伝わる資料作成に役立つ本』と、『できるExcelピボットテーブル Office 365/2019/2016/2013対応 データ集計・分析に役立つ本』は、「できる」シリーズならではの丁寧な解説で、Excelのグラフやピボットテーブルのより詳しい使い方を紹介します。

■『できるExcelグラフ Office 365/2019/2016/2013対応 魅せる&伝わる資料作成に役立つ本』の特長

●あらゆるグラフの作り方がよく分かる

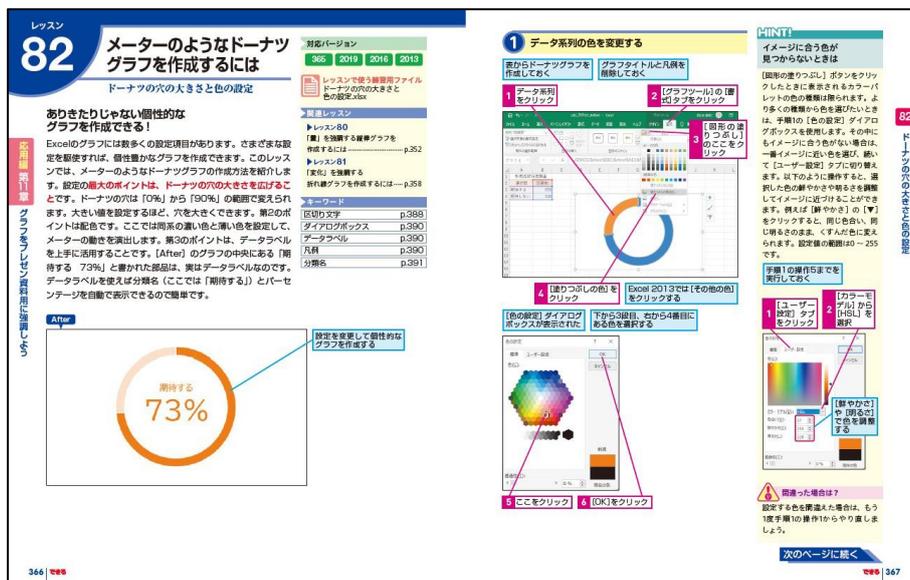
データの可視化、分析に欠かせないExcelグラフについて、基本の「棒グラフ」「折れ線グラフ」「円グラフ」をはじめ、あらゆる種類のグラフを網羅。グラフの作り方はもちろん、数値の強調やデザインの変更など、グラフに関するあらゆることが1冊で身に付きます。



全76種類のグラフを網羅

●プレゼンテーション用に新しいデザインのグラフも収録

PowerPointなどを使ったプレゼンテーションに便利な、量を強調した棒グラフ、数値を強調した円グラフなど新しいデザインのグラフも収録。Excelのテンプレートだけでは終わらないデザイン性の高いグラフの作り方も詳しく解説しています。



資料に映えるグラフが作られる

■『できるExcelピボットテーブル Office 365/2019/2016/2013対応 データ集計・分析に役立つ本』の特長

●三部構成でピボットテーブルの使い方がしっかり身に付く！

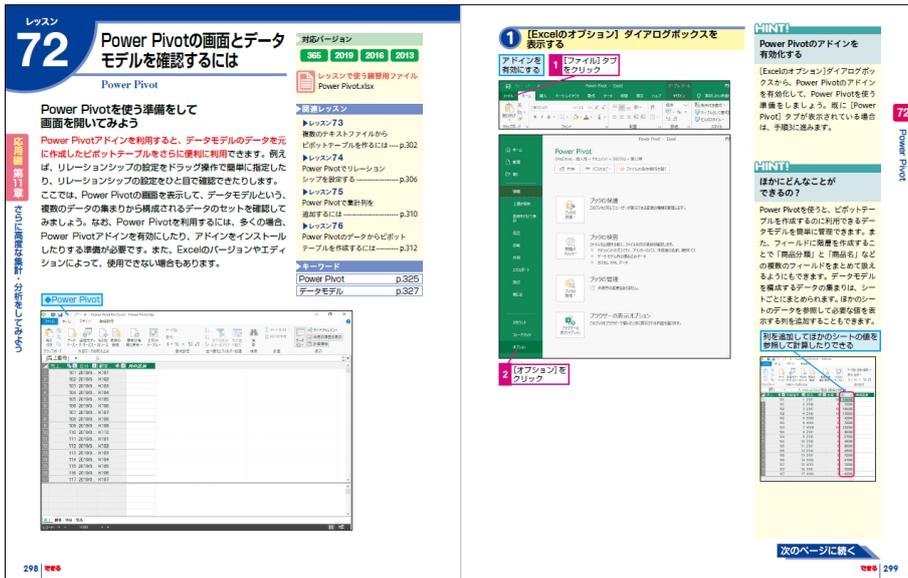
「ピボットテーブル」はマウス操作で高度な集計を行える便利な機能ですが、元となるデータベースの作り方や、機能の使い方にはいくつか注意すべき点があります。本書はデータベースの準備方法をまとめた「準備編」、ピボットテーブルの基礎を解説する「基本編」、発展的なテクニックを扱う「応用編」の三部構成で、ピボットテーブルの使い方をしっかり身に付けられます。



「準備編」「基本編」「応用編」の三部構成で、ピボットテーブルがしっかり身に付く

●Power PivotやPower View、3Dマップなどの最新機能もしっかりフォロー

データ分析に関するExcelの機能は近年ますます進化しています。本書はピボットテーブルだけに止まらず、データを簡単に管理できる「Power Pivot」、分かりやすい集計レポートを作成できる「Power View」、数値の動きを地図上で表現できる「3Dマップ」といった最新機能の解説まで意欲的に掲載。進化したExcelの潜在能力をいかに発揮するための方法が学べます。



「Power Pivot」をはじめ最新機能を意欲的に掲載。Excelによるデータ分析の最新手法が学べる

■できるシリーズの特長

- もしも分からない操作があっても、「できるサポート」と「動画解説」があるから安心！

本書を購入された読者は、できるシリーズのサポートサービス「できるサポート」を無料でご利用いただけます。電話やメール、FAXなどで質問を受け付けているので、疑問を疑問のままにせず、しっかり解消できます。また、一部のレッスンでは、解説している操作を動画でご覧いただけます。本書を読んで、もしも分からない操作があっても、「できるサポート」や「動画解説」を活用すれば安心です。



本書の内容を電話で質問できるほか、動画で確認することもできる

■書誌情報1



書名：できる Excel グラフ Office 365/2019/2016/2013 対応 魅せる&伝わる資料作成に役立つ本

著者：きたみあきこ&できるシリーズ編集部

定価：本体 1,980 円＋税

電子版価格：1,980 円＋税※インプレス直販価格

発売日：2019 年 11 月 29 日（金）

ページ数：400 ページ

ISBN：978-4-295-00793-7

◇Amazon の書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295007935/>

◇書誌情報：<https://book.impress.co.jp/books/1119101111>

◇書影ダウンロード：<https://dekiru.net/press/500793.jpg>

■目次

<基本編>

第1章 グラフを作成しよう

第2章 グラフをきれいに修飾しよう

第3章 グラフの要素を編集しよう

第4章 元データを編集して思い通りにグラフ化しよう

<実践編>

第5章 棒グラフで大きさを比較しよう

第6章 棒グラフで割合の変化を比較しよう

第7章 折れ線グラフで変化や推移を表そう

第8章 円グラフで割合を表そう

<応用編>

第9章 データの特性に合わせて数値を視覚化しよう

第10章 グラフをデータ分析やデータ管理に役立てよう

第11章 グラフをプレゼン資料用に強調しよう

■著者プロフィール

きたみあきこ

東京都生まれ。神奈川県在住。テクニカルライター。コンピューター関係の雑誌や書籍の執筆を中心に活動中。近著に『できるExcel パーフェクトブック 困った！&便利ワザ大全 Office 365/2019/2016/2013/2010対応』『できる イラストで学ぶ 入社1年目からのExcelVBA』（以上、インプレス）などがある。

●Office Kitami ホームページ

<http://office-kitami.com/>

■書誌情報2



書名：できる Excel ピボットテーブル Office 365/2019/2016/2013

対応 データ集計・分析に役立つ本

著者：門脇香奈子&できるシリーズ編集部

定価：本体2,300円＋税

電子版価格：2,300円＋税※インプレス直販価格

発売日：2019年11月29日（金）

ページ数：336ページ

ISBN：978-4-295-00792-0

◇Amazonの書籍情報ページ：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4295007927/>

◇書誌情報：<https://book.impress.co.jp/books/1119101110>

◇書影ダウンロード：<https://dekiru.net/press/500792.jpg>

■目次

<準備編>

第1章 「魔法の集計表」のピボットテーブルを使おう

第2章 集計に必要なリスト作りのノウハウを知ろう

<基本編>

第3章 売り上げのリストを集計表に変身させよう

第4章 データをあらゆる視点で分析しよう

第5章 集計方法を変更してデータを分析しよう

<応用編>

第6章 集計表を工夫してデータを分かりやすくしよう

第7章 集計表をさまざまな角度から「グラフ化」しよう

第8章 集計対象をワンクリックで切り替えよう

第9章 ピボットテーブルの便利ワザを活用しよう

第10章 複数のテーブルを活用して集計・分析しよう

第11章 さらに高度な集計・分析を試みよう

■著者プロフィール

門脇香奈子（かどわき かなこ）

企業向けのパソコン研修の講師などを経験後、マイクロソフトで企業向けのサポート業務に従事。現在は、「チーム・モーション」でテクニカルライターとして活動中。主な著書に、『できる Excel ピボットテーブル データ集計・分析に役立つ本 2016/2013/2010 対応』『できるポケット Excel ピボットテーブル 基本マスターブック 2016/2013/2010 対応』『できる Excel ビジネスデータ分析編 2003&2002 対応』『すごい Excel 2003』（以上、インプレス）などがある。

●チーム・モーション ホームページ

<https://www.team-motion.com/>

■できるシリーズについて

<https://dekiru.net>

「できる」シリーズは、画面写真をふんだんに使い、操作の流れを紙面に再現した入門書の元祖です。操作に必要な「すべての画面」と「すべての手順」を紙面に掲載しているので、パソコンやインターネットの操作に不慣れな方でも簡単に操作や知識を身に付けられます。楽しみながら操作を学べるように、各レッスンにストーリー性を持たせ、章ごとに知識が身に付く構成になっています。おかげさまで「できる」シリーズは、刊行開始から25周年を迎え、シリーズ累計7,500万部を突破しました。

◇できるシリーズ 25 周年特設サイト：<https://dekiru.net/25th/>

以上

【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 7,500 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」、「SmartGrid ニュースレター」、「Web 担当者 Forum」等の企業向け IT 関連メディアブランドを総合的に展開、運営する事業会社です。IT 関連出版メディア事業、及びデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証 1 部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス 広報担当：丸山

TEL：03-6837-5034 E-mail：pr-info@impress.co.jp URL：<https://www.impress.co.jp/>